

所長あいさつ

和歌山県教育センター学びの丘ウェブページにアクセスいただき、ありがとうございます。

また、平素より当センター事業にご理解・ご協力いただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、平成30年度は、平成29年3月に公示された幼稚園教育要領が全面実施される年であり、小・中学校学習指導要領においては移行期間が始まる年となります。また、和歌山県におきましては、「第3期和歌山県教育振興基本計画」がスタートする年でもあります。

このような節目となる大切な年に、当センターでは「研修の充実」「研究の推進」「学校への支援」の3つの柱を通して、より一層学力向上や学び続ける教職員を支援し、「和歌山の教育」を元気にするべく事業を展開していきます。

「研修の充実」では、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に基づき、キャリア段階ごとに教員として身に付けておくべき資質・能力を見据えた各種研修を実施します。特にこれまで「10年経験者研修」としていた研修を「中堅教諭等資質向上研修」と改め、より一層の研修の充実に努めています。

「研究の推進」では、全国学力・学習状況調査及び和歌山県学習到達度調査の結果分析を基にした指導方法の工夫・改善に引き続き取り組むとともに、家庭学習の充実や学校図書館の活用等も含め、質の高い教育環境の在り方について明らかにします。

「学校への支援」では、各学校における創意工夫に満ちた教育課程の編成に資するようカリキュラムセンターとしての充実に努めています。訪問及び来所による支援を充実させるとともに、「動画研修パッケージ」など、様々なコンテンツの充実を図っていきます。

本年度も当センターの資源・施設を積極的に活用していただけるよう、所員一同努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



和歌山県教育センター学びの丘

所長 鈴木晴久